

GEKKAN GAKUEN
月刊 楽en
Nobeoka Gakuen
Newsletter

月刊 楽en

2022 Jun. 06 Vol.021

雨多かれど
美しい季節です

かんたん調理科レシピ
～初夏の洋風そうめん～
～財光寺中学編～

COVER 鈴木 結菜

発行元: 学校法人 延岡学園 延岡学園高等学校

カンタン♪
調理科
Presented by 月刊 楽en レシピ+

Menu of June
たっぷりの薑味にへべすを添えて
初夏の洋風そうめん

日本の夏の定番メニューといえば、そうめん。ジメッとしたこの季節にさっぱりと食べられるそうめんを洋風にアレンジしました。たっぷりの薑味にへべすを添えて、夏バテ防止にもぴったりな美味しいそうめんをご賞味あれ！

材料 (2人分)

そうめん	3束
大葉	3枚
みょうが	2個
へべす	1個
プチトマト	4個
焼きのり	適量
水	40ml
薄口しょうゆ	小さじ1
みりん	小さじ1
A 砂糖	小さじ1
塩コショウ	適量
にんにく (おろし)	小さじ1
オリーブオイル	大さじ4

作り方

- 大葉は水にさらしておく。
トマト1つを細かく切り、残り3つは8等分に切る(ソース用)
大葉は丸めて千切りにする(飾り付け用)
みょうがは下の白い部分をとり、縦半分に切り、千切りにする(飾り付け用、ソース用各半分ずつ)
へべすを4等分に切り、3つはソースに絞り加える。1つはさらに半分に切って飾り付け用にする。
- Aを混ぜ合わせ、オリーブオイルを加え乳化させる(少しづつ加えながら混ぜ合わせる)トマトとみょうがを加えて混ぜ、へべすを絞る。
- たっぷりのお湯を鍋で沸かし、そうめんを入れて再び沸騰したら火を止めて5分間置き、氷水にあげてしめる。そうめんとソースを和え、皿に盛り、大葉、みょうが、へべすを飾り付け、最後にのりを盛り、仕上げる。

今月のレシピはわたし達が作りました。

(左)井伊 彩仁
(中)西府 実来
(右)井本 尊雅

これらの季節にピッタリです。簡単なので、いつものそうめんに飽きたら、ぜひ作ってみてください！

オープンスクールのお知らせ

7月30日(土)31日(日)に第1回オープンスクールを開催いたします。
ノベガクの雰囲気を体験しに、ぜひお越しください。



WEB限定公開！アザーカット

雨の季節にピッタリな今回の表紙。でも実は企画部で最後まで悩んだ候補カットがもう一つあったんです。儂げで美しい鈴木さんのアザーカットはWEB限定で公開中！



—それ、絶対先生も楽しんでる(笑)

島原 「先生が車で追いかけて来たこともあった！」
中野 「だからみんな必死なんです(笑)。
下校時間の30秒くらい前になると、先生からのカウントダウンが始まつて……」
島原 「すでに校門から出てる生徒もカウンタダウンに加わっていくから、残り10秒くらいからは大合唱で大盛り上がりっていう」



島原 「みんな猛ダッシュです。もし間に合わなかつたら、部停になるので大変です！」
黒木 「早く！ つて大声で叫びながら、階段を駆け降りますね(笑)」

中野 「校門から出たあとの道がかなり狭くて混むので、なかなか外に出られないとですよ」
島原 「ね。学校の目の前が田んぼだし。田んぼの中に入ったり、道をはみ出して歩くと即先生に怒られる！」

鈴木 「曲がり角ごとに先生が立っていて、すぐ怒られるよね」
中野 「うん。しかも、田んぼだらけで見通しがいいから、ふざけたりすると遠くからでもすぐバレる！」

島原 「吹奏楽あるある」ところで中学の吹奏楽部では、それぞれなんの楽器を担当してたの？」
中野 「僕はオーボエです。あまりやっている人がいなくて、アーバなんです」
黒木 「チューバです。音が低くて大きいから、吹いてる実感がすごくあります」
島原 「私はバリトンサックス」
鈴木 「私もサックスなんですが、アルトサックスです」

島原 「吹奏楽をもっと深くやりたかったからです」

鈴木 「私も吹奏楽とか音楽をきちんと学びたいっていう気持ちもあつたし、あとはうちの家系、みんな延学出身なんですね！ お姉ちゃん、お母さん、叔母さんも。なので、自分も延学しかない！ って(笑)」

島原 「延学に来たきっかけは？」

島原 「吹奏楽をもっと深くやりたかったからです」

鈴木 「私も吹奏楽とか音楽をきちんと学びたいっていう気持ちもあつたし、あとはうちの家系、みんな延学出身なんですね！ お姉ちゃん、お母さん、叔母さんも。なので、自分も延学しない！」

島原 「中学生に向けてメッセージをどうぞ！」

島原 「私は、もっと勉強も遊びも全力でやつておけばよかったです！」

鈴木 「別格ですね！ ほかの学校と比べて、立ち居振る舞いからして違います。挨拶とかきちんとしてるし」

島原 「コンクールの時とかは、中学生だと列や服装が乱れがちなんですよ。でも延学の吹奏楽部は全然乱れがなかつたので、すごいと思いましたね。

島原 「そこで、さぞ厳しいのかと思いつか……オーブンスクールで、先輩方がすごくフレンドリーで、もう入るしかないなって」

島原 「僕も、もう少し勉強をしておけばよかったです。あと、部活動をサボつたこともあったので、みんなは練習も頑張ってください！」

「高校に入学して、最初の1年間でどれだけ急げないかっていうことが大事！ 口ナでいつまた部活ができるなくなるかわからないので、やれる時にやれる事をやっておいたほうがいいと思います！」

島原 「ありがとうございました！ 財光寺中のみなさんは引き続き、校門ダッシュ頑張つてくれます！」

島原 「オープنسクールに来たときに、吹奏楽部を見て雰囲気がすごく良くて、定期演奏会も見に行きましたが、ここでやりたいなって思つたからです」



島原 「オープنسクールに来たとき、吹奏楽部を見て雰囲気がすごく良くて、定期演奏会も見に行きましたが、ここでやりたいなって思つたからです」

島原 「みんな猛ダッシュです。もし間に合わなかつたら、部停になるので大変です！」
黒木 「早く！ つて大声で叫びながら、階段を駆け降りますね(笑)」
中野 「校門から出たあとの道がかなり狭くて混むので、なかなか外に出られないとですよ」
島原 「ね。学校の目の前が田んぼだし。田んぼの中に入ったり、道をはみ出して歩くと即先生に怒られる！」

鈴木 「曲がり角ごとに先生が立っていて、すぐ怒られるよね」
中野 「うん。しかも、田んぼだらけで見通しがいいから、ふざけたりすると遠くからでもすぐバレる！」

島原 「吹奏楽あるある」ところで中学の吹奏楽部では、それぞれなんの楽器を担当してたの？」
中野 「僕はオーボエです。あまりやっている人がいなくて、アーバなんです」
黒木 「チューバです。音が低くて大きいから、吹いてる実感がすごくあります」
島原 「私はバリトンサックス」
鈴木 「私もサックスなんですが、アルトサックスです」

島原 「吹奏楽をもっと深くやりたかったからです」

鈴木 「私も吹奏楽とか音楽をきちんと学びたいっていう気持ちもあつたし、あとはうちの家系、みんな延学出身なんですね！ お姉ちゃん、お母さん、叔母さんも。なので、自分も延学しない！」

島原 「中学生に向けてメッセージをどうぞ！」

島原 「私は、もっと勉強も遊びも全力でやつておけばよかったです！」

鈴木 「別格ですね！ ほかの学校と比べて、立ち居振る舞いからして違います。挨拶とかきちんとしてるし」

島原 「コンクールの時とかは、中学生だと列や服装が乱れがちなんですよ。でも延学の吹奏楽部は全然乱れがなかつたので、すごいと思いましたね。

島原 「そこで、さぞ厳しいのかと思いつか……オーブンスクールで、先輩方がすごくフレンドリーで、もう入るしかないなって」

島原 「僕も、もう少し勉強をしておけばよかったです。あと、部活動をサボつたこともあったので、みんなは練習も頑張ってください！」

「高校に入学して、最初の1年間でどれだけ急げないかっていうことが大事！ 口ナでいつまた部活ができるなくなるかわからないので、やれる時にやれる事をやっておいたほうがいいと思います！」

島原 「ありがとうございました！ 財光寺中のみなさんは引き続き、校門ダッシュ頑張つてくれます！」



延岡学園に来た同じ中学卒業の生徒たちが、卒業した中学校のローカル話で盛り上がる企画です！

今回の【同中あるある談話】は、日向市立財光寺中学校の卒業生4人に集まつたしました！なんと4人全員が吹奏楽部出身だとか。どんなお話を聞けるのか楽しみです。それでは、どうぞ！

財光寺中にあるある

—財光寺中ならではの行事は？

中野 「清掃の歌かな」

鈴木 「清掃に関する詞を書くんですよ。素晴らしい詞には最優秀賞が贈られて、お昼の放送で読み上げられたり、階段のところに貼り出されるっていう」

「原稿用紙一枚くらい書かないといけないから、大変だよね。最優秀賞は、代々、清掃のバトンを繋いでいく‘’みたいな内容の詞が選ばれてました」

島原 「僕が描いたヘンな雑巾のキャラは選ばれませんでした……」

島原 「花壇コンクールは？」

「そっそう。花壇に球根を植えて、草むしりとか、水やりがちゃんとできてるかを競うんです。美化委員会がチェックして、順位を付けます」

島原 「花壇に花壇があって、どんな花壇にするか話し合い、デザインを決めて、その通りの色になるように花を植えていくんです」

島原 「枯れてる花があつたら減点！ あと、雑草がないかとかもチェックされま

すね」

島原 「帰りの校門ダッシュが名物。下校時間までに校門を出なくちゃいけない

で名前なんです(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

「あと、清掃のキャラクターもいるよね」

「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

ようぜ！ みたいな」

島原 「でもめっちゃ怒られるんで、みんな無言です(笑)」

島原 「これも全校生徒が、1人1つずつキャラを考えて、その中から生

徒会が決めました。清掃納言」

「喋っちゃいそうじゃない？ 競争し

よう